

ダークホース

DARKHORSE

ターフタイプ・ポアトリビアリス（ラフブルーグラス）

.....新しい 色のチャンピオン

経験を積んだ洋芝種子の育種者が、どのくらい大変な思いをして発芽勢と繊細な葉と濃い緑色を兼ね備えた種子をつくるかご存じでしょうか。

数千のポアトリビアリスの個体を元に長年をかけて研究してきた結果、発芽が早く大変濃緑色の個体どうしを掛け合わせて選別することに成功しました。この研究の最後に生まれたのが、ピックシード社の先進的な合成品種、ダークホース(試験番号 P T G H)が生まれました。

品種改良の技術の粋を凝らした品種として、このダークホースは大変濃い濃緑色と、耐病性、早い初期成育、高い種子生産能力、そしてすばらしいターフクオリティを併せ持って誕生しました。

ダークホースは、最先端のポアトリビアリスです。

選抜試験の過程で、ダークホースは優れた発芽勢を併せ持ちながら、大変濃緑色で細い葉を持ち、また低成長型で全般的に耐病性のある品種であることがわかっております。フロリダ大学のパッティンググリーンでの試験では、現在商品として流通しているポアトリビアリスの中でもっとも濃い緑色であることが証明されています。春のトランジションの状況も、大変優れています。晩春にはバーミューダグラスの上にオーバーシードされたダークホースは、バーミューダグラスが成育旺盛になるころには切り替わってしまいます。改良品種のすべての品種と同じように、ダークホースは優れた日影の抵抗性と耐寒性を兼ね備えております。

生まれ育ちの由緒正しいダークホース

すべてのダークホースの種は、オレゴン州とワシントン州のポアアニューア(カタピラ)フリーのエリアで生産されております。ダークホースは、低成長型ですので 穏やかに成長し、すばらしいオーバーシードのターフクオリティを備えて

おります。また過去のあらゆる品種に比べて、あきらかにダラースポットの抵抗性に優れております。そして優れた耐寒性と日影への適応性も併せ持っております。ダークホースの優れた品種特性の前には、他の品種の影が薄れてしまうことでしょう。

勢力的な育種の最高の結果

ダークホースはさび病、葉枯れ病、ダラースポットに優れた抵抗性を見せます。また発芽勢も大変に優れています。ダークホースは優れた耐寒性を示し、また色上がりも優れています。そして、湿潤なところ、配水があまりよくないところ、目の細かい土壌にもよく適応しますが、pH6~7の肥沃な土壌がもっとも理想的です。冷涼な環境においては大変密で均一なターフを形成し、アメリカ南部の暖地型芝へのウィンターオーバーシーディングには最適といえましょう。

ダークホースは、休眠中のバーミューダグラスのグリーン、ティーへのオーバーシードにむいています。単播種でも、ベントグラス、チューイングフェスク、ペレニアルライグラスなどと混合して使用してもかまいません。また、生産量の優れたこのダークホースは、1gあたり5、500粒にもなります。

管理と施肥

ダークホースは一般的に2.5~5gの窒素成分が成長する月に必要です。密なターフを維持するためには、6~40mmの刈り高がよいでしょう。グリーンへのオーバーシードの場合は通常の刈り高で美しいターフを形成します。ケイトやッペンクロスなどのクリーピングベントグラスと混合して使うときは3.5mmの刈り高で刈れば大変早いグリーンになります。

優れたオーバーシードターフの芝質

大変濃い濃緑色

より細かい葉質

優れた発芽勢

低成長型

総合的に耐病性に優れる

すばらしい耐陰性、耐寒性

優れた色上がり

わい勢型